

コロナ禍を乗り越えてあらためて問う

「生きる」ということ

—生きづらさを抱える若者への支援から—

共催 聖徳大学看護学研究所・上智大学生命倫理研究所

3年余に亘る新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の影響で、多くの若者たちが直接的な人間関係をつくるのが難しい状況になりました。コロナ禍以前もSNSの普及等により他者との対面型でのコミュニケーションの機会が減少していましたが、このコロナ禍がそれを加速した形となりました。その後も、アイデンティティ確立の途上にある若者たちにとっては、様々な「人」や「事」に対して直接的な関係性を繋げない状況があり、SOSを発して受けとめる場所を求める者たちもいます。しかし、その実態は語られることは少ないのが現状です。そこで、本シンポジウムでは、若者たちの悩みや相談に直接かかわっている3人の方々にご登壇いただき、生きづらさを抱える若者の現状を理解し、その支援の方向性を考える機会としたいと思います。



開催方法 会場参加 聖徳大学香順メディアホール(聖徳大学1号館3階) ※事前予約不要
Web参加 「Zoom」ミーティングによるオンライン配信 ※要事前申込

対象 会場参加 150名 後援 松戸市、松戸市教育委員会、柏市教育委員会、我孫子市教育委員会、市川市教育委員会、流山市教育委員会
Web参加 200名

申込方法 会場参加ご希望の方は、事前申込不要です。当日会場へお越しください。Web参加ご希望の方は、以下の申込フォームにアクセスの上、事前申込をお願いいたします。お電話での申し込みをご希望される場合は、問い合わせ先の電話番号へご連絡ください。お申し込み後、ご登録いただいたメールアドレス宛に詳細なご案内メールをお送りします。フォーム送信後、ご案内メールが届かない場合は下記お問い合わせ先までご連絡ください。また、以下のドメインからメールを受信できるように設定をお願いいたします。@form-mailer.jp

申込期限 令和5年 12月14日(日) ▼参加申込フォームURL▼ <https://ssl.form-mailer.jp/fms/777fb236802198>



プログラム

「大学生への心理的支援」

加藤いづみ(聖徳大学保健センター 教授)

「コロナ禍に生きる学生たち: 「普通」の変質」

横山恭子(上智大学総合人間科学部心理学科 教授)

「コロナ禍で若者がおかれた「望まない孤独」」

大空幸星(NPO法人「あなたのいばしょ」 理事長)

お問い合わせ

聖徳大学看護学研究所 (知財戦略課)

〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550

電話: 047-365-1111 (大代表)

メール: chizai@wa.seitoku.ac.jp

聖徳大学グループは 創立90周年を迎えました。

アクセス

★公共交通機関をご利用いただき、お車でのご来校はご遠慮ください

JR常磐線・JR乗り入れ 地下鉄千代田線・新京成線 『松戸』駅下車東口徒歩5分

水戸 相模 松戸駅 東口 上野 北千住 中央公園
イトーヨーカドー内エスカレーターを利用できます。閉店時は正面の通路階段をご利用ください。



ちばSDGs ちばSDGsパートナー 833号